

【切手デザイン】



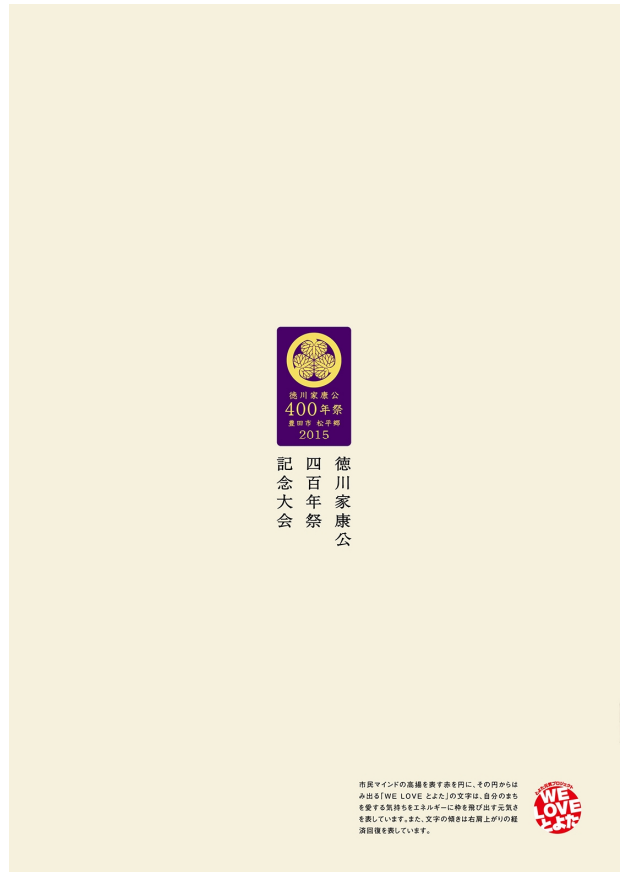
- 切手と写真部分を郵便物に貼って、ご利用いただけます。
- 写真部分だけでは、切手としてご利用いただけません。
- 郵便料金納付のためにこの切手をご利用の場合、写真部分に消印がかかることがあります。



【台紙】

(表面)

(裏面)



(中面)



徳川家康公
四百年祭記念大会

終わりになき夢のはじまり松平

2015年(平成27年)は家康公の薨去400年にあたります。徳川家の始祖は、豊田の松平を拠点として天下国家の安穩を祈念し行動した、初代松平太郎左衛門親氏(ちちうじ)です。徳川幕府約260年という世界の歴史に類のない長期政権の偉業の原点は、まさにこの親氏公に発せられたものであるといえます。

親氏が人生の規範とした願文は、松平郷のみならず、徳川将軍家の治世の礎ともなりました。

天下和順 日用清明
風雨以時 災厲不起
國豊民安 兵戈無用
崇徳興仁 務修禮讓

「天下は和に悦び 日用清明であれば 災は起らざる。國は富み民は安らむか 戦いは無用。よって人は常に徳を磨き、謙しみの心をもって礼を尽くし、再発せぬまで 人徳の向上に努めよべし。」



親氏公の系図は、後学多実(在位1274~1287年)に仕えた家康の在野意識といふ、人徳に由来する(1274~1287年)の徳川親氏公の系図に由来する。徳川親氏公の系図は、徳川親氏公の系図に由来する。徳川親氏公の系図は、徳川親氏公の系図に由来する。

産湯の井戸
松平家は代々この井戸の水を産湯に用いました。家康公が誕生した際、この水を竹筒に入れ早馬で届けられたといわれています。

天下祭
天下堂で天下泰平を祈願した親氏公の偉業を顕彰する、厄男による巨蔵の舞まつりです。裸男の勇壮な「練り込み」と「玉送り」が見ものです。

手筒花火(松平春まつり-試乗祭)
試乗祭の夜には家康公ゆかりの井戸から水を汲む「お水取り」の儀式に続いて、勇壮な手筒花火が奉納されます。

八幡神社松平東照宮
はじめは、八幡宮と称して松平家の屋敷神でした。1619年(元和5年)家康公を合祀し、1965年(昭和40年)親氏公を合祀しました。

高月院
もとの名「霞浄寺」とい、1367年に建立されたといわれます。高月院になったのは、親氏公が1377年に本尊阿弥陀仏をはじめ全塔のすべてを寄進してからと伝えられます。

お水取り(松平春まつり-試乗祭)
試乗祭では、家康公ゆかりの産湯の井戸から水を汲む、古式ゆかしいお水取りの儀式が行われます。

神輿渡御(松平春まつり-例大祭)
例大祭(れいたいさい)では八幡神社松平東照宮から高月院まで神輿渡御がなされ、松平家の墓所を拜します。

松平郷 MAP
〒444-2202
愛知県豊田市松平町

